

境建発第 265号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 殿

境町長 野村 康雄



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

上記のことについて、別紙のとおり報告いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

茨城県猿島郡境町

- ・ 地方の道路については、身近な生活圏道路の要望が多く、現在の財政事情の中ではその要望に答えることが出来ない状況です。また、町道の橋梁について、特に、1-1号線の宮戸川に架かる橋が、老朽化し、しかも狭くて走行に支障をきたしている状況です。橋梁の架け替えについては、多額の事業費がかかるため、事業実施が出来ない状態です。最近、国道・県道の交通量が多くなり渋滞箇所がかなり増えて町道に車が流入しており、道路の破損が多くなり補修に追われている状況です。国道・県道の渋滞解消に向け努めていただくとともに町への財政支援を要望いたします。

様式 ②

今後の道路行政についての意見・提案

② - 1 地域の現状と抱える課題

茨城県猿島郡境町

○現状

- ・本町の骨格的道路網は、南北方向に新 4 号国道、主要地方道結城野田線、県道尾崎境線、境間々田線、伏木坂東線、中里坂東線、東西方向に国道 354 号、主要地方道土浦境線、県道若境線など国道 2 路線、県道 5 路線から構成されています。
- ・都市計画道路については、市街地を中心に 9 路線延長 28, 330m を決定しております。
- ・生活圏道路の総延長は約 654 km で、平成 18 年度末現在で舗装率は 63 % 改良率は 37 % です。

○課題

- ・町内の国道・県道のうち新 4 号国道と主要地方道結城野田線及び県道土浦境線の一部と県道伏木坂東線を除き幅員の狭い道路があり、また、交通量が多い路線に歩道が設置されていないなど十分な整備が図られていません。
- ・都市計画道路の整備率は約 36.4 % となっており早期の整備が望まれている。
- ・毎年各行政区から拡張整備や集中豪雨時の道路冠水について改良の要望があり、計画的な整備を進めていますが、厳しい財政状況の中要望に対応するのは困難な状況です。

今後の道路行政についての意見・提案

③－２ 地域の目指すべき将来像

茨城県猿島郡境町

- ・ 国道 354 号線バイパスをはじめ、圏央道等の広域交通網と適切にネットワークする骨格的な幹線道路網の形成を目指し整備を推進します。
- ・ 市街地については、主要地方道結城野田線を都市軸とした都市計画道路や生活圏道路の整備による格子上道路体系の整備を図ります。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

④ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

茨城県猿島郡境町

○ 重点事項 ・ 総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	○ 代表事例 ・ 交通量の多い幹線道路の歩道の設置（1-3号線）	○ 期待する効果や評価等 ・ 車道と歩道を分離することにより安全で事故のない走行が出来る。	○その他
---	---	--	-------------